

雪国札幌を考える【雪】



【雪】キャラクター「ゆっぽろ」

実施期間

【 2/17～ 2/25 】

ゆっぽろシート

札幌市立新陵東小学校

「さっぽろっ子雪ウイーク」における取組

ねらい

タイヤチューブを使って雪上を滑る楽しさを味わいながら冬の自然を全身で味わい、自然に親しみをもつ。

取組内容

本校では、年間を通して様々な運動器具を使った体力作りを行っており、冬季は、スキー学習終了後のスキー山を利用した「タイヤチューブすべり週間」を設定している。学年で割り当てを決めて、休み時間に遊んだり、低学年の生活科「冬をみつけにいこう」の学習において活用したりしている。また、5年生の総合的な学習の一環として、近隣の幼稚園・保育園の児童を招待し、タイヤチューブを使って交流を図った。



成果

タイヤチューブ滑りは、一人、または友達と繋がってなど遊び方も様々で子どもたちに大変人気がある。冬季は、外で遊ぶ機会が少ない子どもたちも、この期間は積極的に外に出て楽しんでいた。チューブ滑りは、タイヤチューブの不安定さが体幹を強化する効果もあり、遊びながらバランス感覚や筋力を鍛えるのに役立っている。また、安全な滑り方を考えることで、問題解決能力を養うことができた。

次年度の取組に向けて

タイヤチューブ滑りは、次年度も引き続き継続して行う。時期については、スキー学習や各種行事を鑑みて決定する。安全面の配慮においては、タイヤチューブが破損していないか事前にチェックし、使用後も点検を行う。また安全なルールを設定し、事前指導を十分に行う。期間中は、使用学年の担任を含め複数体制で活動を見守る。